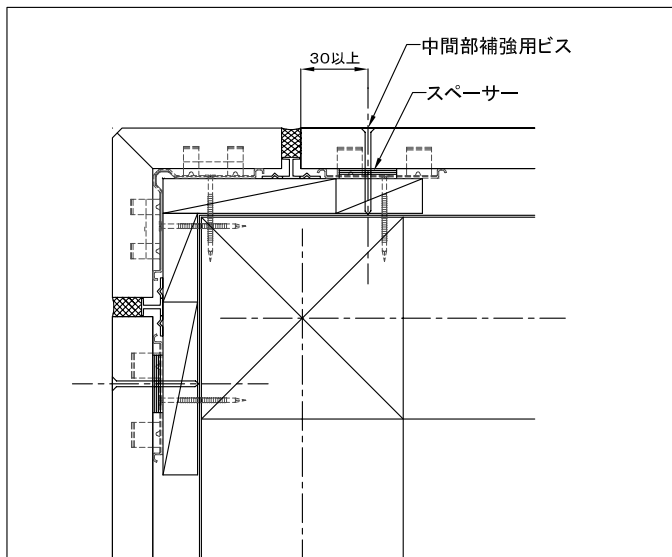


金具・ビス併用留め仕様例 07.06.20



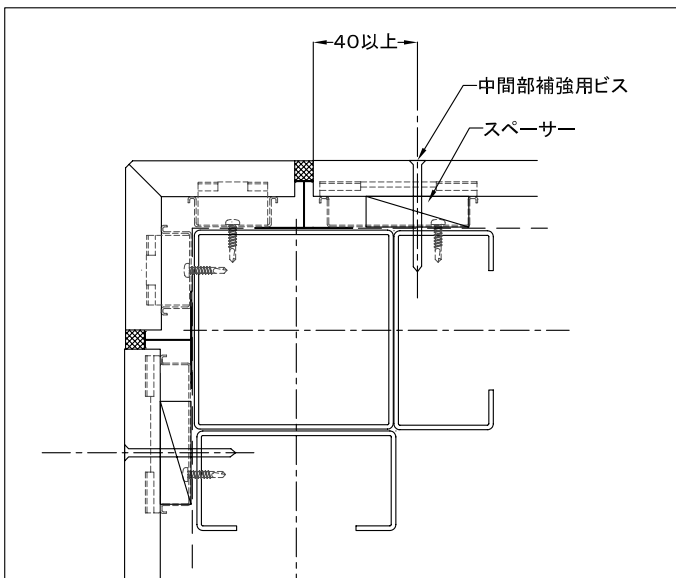
木造下地

留め金具の中間部にビスを増留めとする。ビス位置には先孔を儲け、スペーサーを取り付ける。材端部にあつては、材端より30mm以上(各メーカーの仕様による)離れた位置とする。

補強用ビス: $\phi 3.8$ L57mm以上

* 但し、サイディング厚さ15mmの場合

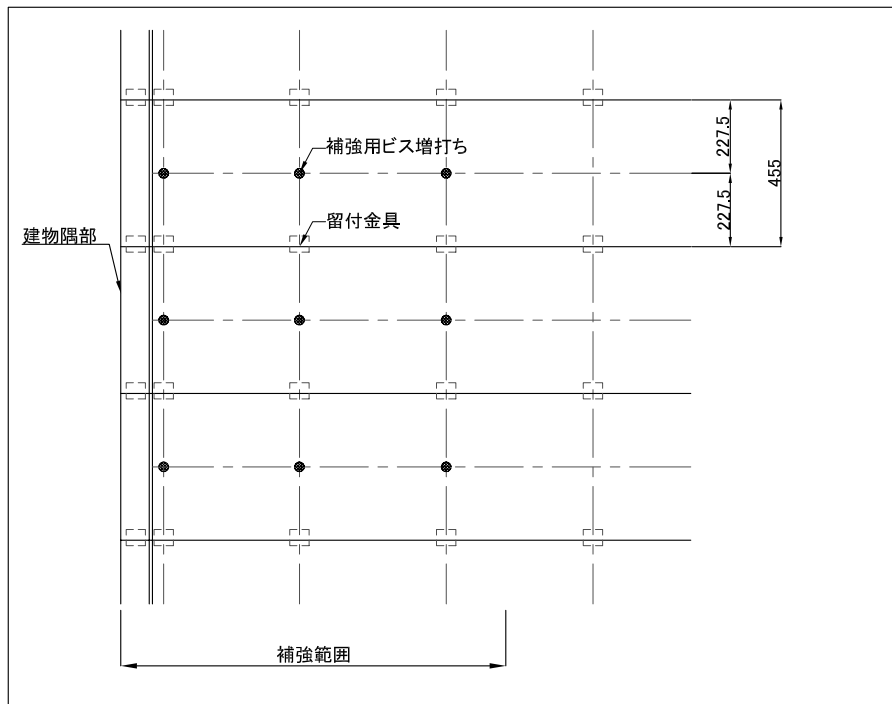
* 専用釘による補強基準は、各メーカーの基準による。



鉄骨下地

留め金具の中間部にビスを増留めとする。ビスはリーマ付きのものとし、ビス位置にはスペーサーを取り付ける。材端部にあつては、材端より40mm以上(各メーカーの仕様による)離れた位置とする。

補強用ビス: $\phi 5$ L60 リーマ付き



補強用ビスの配置

補強を必要とする範囲について、サイディングの留め金具の中間部とする。